



【グループワークの手引き】 「日本村」の予算を作ろう！



グループワーク内容

みなさんは、村人から選ばれた村の役員です。
「みんなからどのようにお金を集めて、そのお金を
 どう使えば、この村の未来を良くできるのか」
 を考えて、来年の村の予算を作りましょう！

配布資料リスト

- ☑ ①グループワークの手引き(P1~9)
※1人1部ずつ



- ☑ ②日本村の概要（2枚）
※1人1部ずつ

1. 日本村の様子

① 村の人口（100人）について

- 村は、人口100人のうち、男性49人、女性51人です。
- 村は、人口100人のうち、子どもは12人、お年寄りは29人です。
- 村は、人口100人のうち、小学生は5人、中学生は3人、高校生は20人、大学生は12人です。
- 村は、人口100人のうち、50人は人や会社の多い隣りに住んでいます。
- 村は、人口100人のうち、44人が仕事をしています。
 - ⇒ 2人は農業や漁師として働いています。
 - ⇒ 11人は専業主婦として、工場や工場などを勤める仕事をしています。
 - ⇒ 31人は商店や飲食店、ITなどのサービス業として働いていて、そのうち3人は公務員(警察、保健など)として働いています。

② 村の1年間の稼ぎ（480万円）について

- 村人と村の会社を合わせて、村全体で毎年480万円を稼いでいます。
- 村は、アメリカ村と中国村に続いて、3番目にたくさんのお金を稼ぐことが出来る村です。
- 村は、昔から自動車を作ったりするのが盛んでしたが、最近村人にインターネットサービスや配達サービスを提供するサービス業が盛んです。
- 村のお財布状況は良いですが、それを改善するためには、1年間の稼ぎをどうやって使うかに注力していくのが、とても重要な課題です。

【村の稼ぎを良くするための取組み】

- 村では、ロボットや人工知能、車の自動運転などの新しい技術を開発しようとしています。
- 子育て・介護の環境を整えたり、若者の支援を充実させた。村人の働き方を活かしたすることで、村人が活躍できる社会を目指しています。

③ 村の良い所（治安、医療、教育等）について

- 村は他の村と比べても、とても安全な村です。
 - ⇒ 1年間に事件や被害は起きない。100人のうち、1人です。
- 村は、医療が充実していて、村人が助け合っている。
 - ⇒ 病気のケアも、緊急対応もすぐに対応してくれます。
- 村では、人の数が少なくても豊かではない、豊かに住んでいても、同じサービスが、受けられるよう工夫を行っています。
 - ⇒ (どの集落でも同じように警察官が守ってくれます。)
- 村では、産んで育ちながら住んで、村人みんなで助け合っている。
 - ⇒ 産んで育ちながら住んで、村の発展を助けて村人は、生活に必要なお金を年金として受け取ることが出来ます。
- 村が運営している小学校と中学校は、タダで通うことが出来ます。
 - ⇒ 保育園や幼稚園、高校や大学も、村の子どもが安く通えるように、村が運営しています。

④ 村の課題（少子高齢化、人口減少）について

- 村では、1年間に生まれる子どもが年々少なくなっています。
 - ⇒ そのため、今の人口が、2050年には83人減ってしまう。
- 子どもの人数は、
 - 12人 ⇒ 8人
 - 大人(働ける)の人数は、
 - 59人 ⇒ 44人
 - お年寄りの人数は、
 - 29人 ⇒ 31人
- 人口が減って、大人も減ってしまった後に、村全体で毎年500万円を稼げるのか、これまで使っていた医療や教育などのサービスを続けるのか、村人が悩んでいます。

2021年 2050年

- ☑ ③ワークシート（1枚）
※1グループ1部ずつ

各予算項目を削減させた理由をまとめよう!

社会福祉	公民館費	医療費
<input type="checkbox"/> 削減しない <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する	<input type="checkbox"/> 削減しない <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する	<input type="checkbox"/> 削減しない <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する
<input type="checkbox"/> 削減しない <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する	<input type="checkbox"/> 削減しない <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する	<input type="checkbox"/> 削減しない <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する
<input type="checkbox"/> 削減しない <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する	<input type="checkbox"/> 削減しない <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する	<input type="checkbox"/> 削減しない <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する <input type="checkbox"/> 削減する

歳出予算	歳入予算
・歳出予算(2,3万円) ※ ・子育て支援費(1,2万円) ・高齢者支援費(1,2万円) ・文化・スポーツ費(0,8万円) ・福祉費(0,2万円) ・社会福祉費(0,2万円)	・歳入予算(1,7万円) ・住民税(1,4万円) ・徴収(1万円)

※削減は「 」万円 削減出来ない場合は「0」万円です。
 ※削減出来ない場合は「0」万円です。

<社会福祉課作成>

タブレットを使って、「日本村」の予算を作ろう！

1. タブレットでファイルの入力画面を開く

色のついたマスを選択すると表示される、

▼ のボタンを押すと

- 大幅に増やす
- 少し増やす
- 変更しない
- 少し減らす
- 大幅に減らす

と5つの選択肢が表示される。

入力画面

歳出			
区分	社会保障	内	
		年金	医療
増減	変更しない	変更しない	変更しない
変動額	0		0
歳入			

2. 班のみんなで話し合っ、選択肢を決めよう

以下の項目の選択肢を決める。

- 歳出
- ① 社会保障・・・3ページ
 - ② 地方への交付金・・・4ページ
 - ③ 防衛・・・5ページ
 - ④ 公共事業・・・5ページ
 - ⑤ 教育・・・6ページ

- 歳入
- ⑦ 所得税・・・8ページ
 - ⑧ 消費税・・・8ページ
 - ⑨ 法人税・・・8ページ

3. タブレットの入力が終わると、自動で下のグラフが作成されるので、内容を確認しよう

出力画面



5年度

増減によって、自動でグラフも変化する /



予算案

4. 出来上がった予算について、班で話し合おう

(お金の使い方は問題ないか、この予算で日本村の未来は良くなるかなど)

⚠ 注意事項

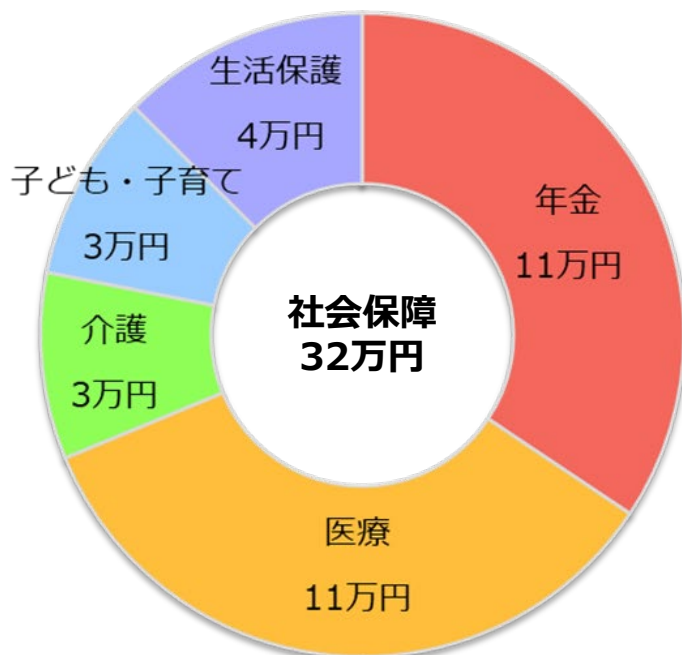
・話し合いをするときは、班の意見をワークシートに記録しながら進めよう。

・いくつかの班に発表してもらうので、発表の時は、誰が何を話すのか決めよう。

(例)

「それぞれの項目をどうして、増やしたのか、今まで通りにしたのか、減らしたのか」「どうやって、日本村の将来を良くしていきたいと思うか。」

① 社会保障（32万円）



- 年金 主に65歳以上の高齢者に対してお金を給付し、仕事が出来なくなった後の生活を支援するためのお金
- 医療 ケガや病気をした時に、病院で先生に診てもらったり、薬をもらったりするためのお金（かかったお金の30%以下で済む）
- 介護 年を取ったり、障がいによって、自分1人で生活を送れなくなってしまった場合に、生活を助けてもらうサービスを受けるためのお金（かかったお金の10%で済む）
- 子ども・子育て 子育てにかかるお金を支援したり、保育園を建てたり、子育てをしやすくなるようにするためのお金
- 生活保護 ケガや病気で働けず生活に困っている人が、生活できるようにするためのお金

②地方への交付金(14万円)

- ・村の集落ごとに、会社や人の数にも差があり、集まる会費も違う。
- ・どの地域に住んでいても、警察や消防の活動、ごみ収集などの必要最低限のサービスを受けられるようにするためのお金。

村

地方への
交付金 **小**

(会社や人が
多く、)
**豊かな
集落**

地方への
交付金 **大**

(会社や人が
少なく、)
**豊かでない
集落**

**村のどこでも、
必要最低限の
行政サービスを提供**

- ・警察、消防
- ・ごみ収集
- ・学校の運営
- ・医療、介護サービス
- ・生活保護
- ・子育て支援

等



③防衛（6万円）

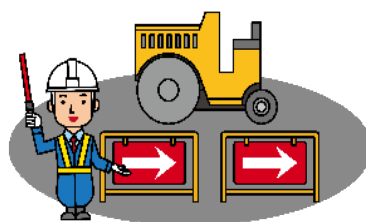
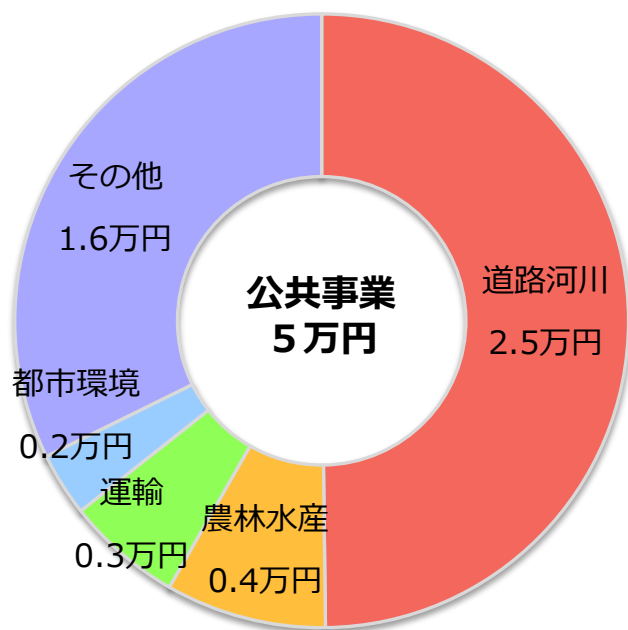
自衛隊を運営するためのお金。大規模災害への対応や外国の攻撃から日本を守るために必要な装備を買うためのお金。また、自衛隊員のお給料。



（主な具体例）

- ① 日本周辺の監視 : ヘリコプター、護衛艦、潜水艦など
- ② 大規模災害への対応 : 輸送機や水陸両用車の取得
- ③ 米軍基地への対応 : 米軍基地の運営、周辺の防音対策

④公共事業（5万円）



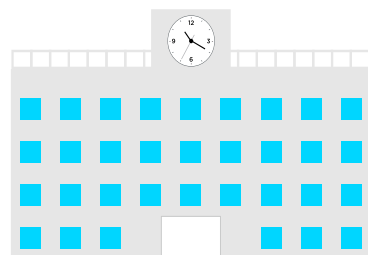
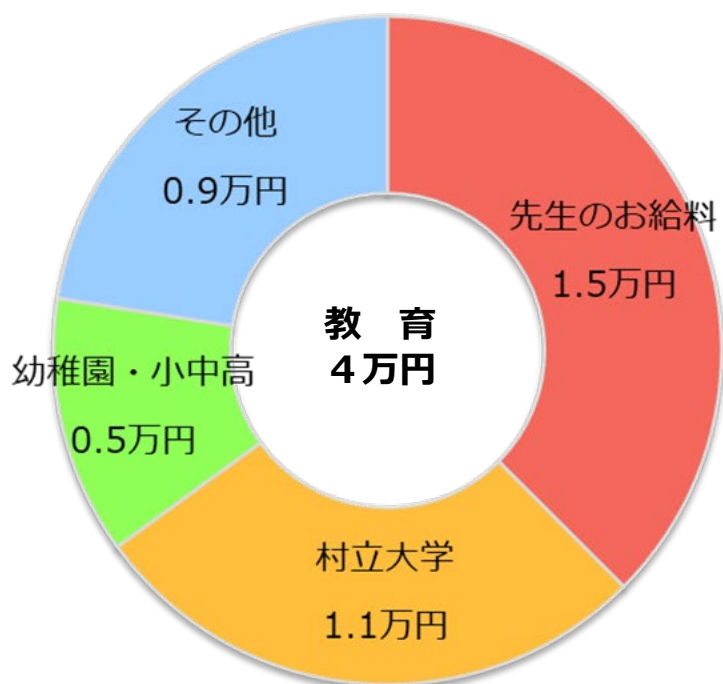
●道路河川 道路や河川の工事や、老朽化対策に必要なお金

●農林水産 農業、林業、漁業の施設整備に必要なお金

●運輸 港湾、空港、鉄道などの運輸施設の整備に必要なお金

●都市環境 住宅や水道の整備に必要なお金

⑤教育（4万円）



●先生のお給料 小学校と中学校の先生のお給料

●私立大学 私立大学の教育・研究・施設整備を支援するためのお金

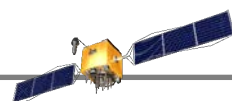
●幼稚園・小中高 幼稚園、小学校、中学校、高校における教育や施設整備を支援するためのお金

●その他 私立学校を支援するためのお金や、平等に教育を受ける支援をするためのお金 など

その他 ※今回は、増減を検討しない。

●科学技術振興（1万円）

人工衛星を飛ばすためのロケット開発や、新しいエネルギーの開発など、科学技術の発展のために使われるお金



●食料安定供給（1.2万円）

おいしい農産物を食卓に安定的に届けたり、農業の生産性を高めるために必要なお金



●エネルギー対策（0.8万円）

再生可能エネルギーや省エネルギーを推進するための技術の開発、石油・天然ガス・石炭を安定的に供給するための調査や研究などに必要なお金



●国際協力（0.5万円）

開発途上国における橋や道路の整備、開発途上国の子供達に医療や教育を提供するための病院や学校の建設に必要なお金



●中小企業対策（0.2万円）

後継者不足や経営に苦しむ中小企業に対し、生産性の向上、経営支援の強化、資金調達の支援などを行うために必要なお金

借金返済（22万円）

過去の借金返済にあてるお金。すでに返す時期や金額も決まっているので、自由に増額・減額させることが出来ない。

① 所得税

給料等から払う
所得税 (18万円)



② 消費税

買い物をするときに払う
消費税 (20万円)



③ 法人税

利益を出した会社が払う
法人税 (13万円)

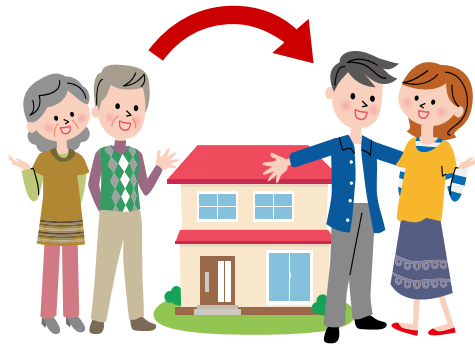


その他の税金 (9万円) ※今回は、増減を検討しない。

ガソリンを買うときに払う
揮発油税 (1.7万円)



財産を相続するときに払う
相続税 (2.4万円)



お酒を買うときに払う
酒税 (1万円)



新たな借金（31万円）

歳出
合計

—

税金などの
合計

=

新たな
借金

このまま借金を重ねていくと・・・



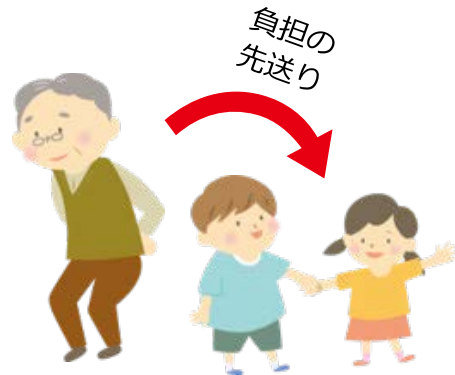
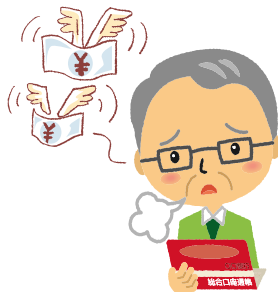
問題点

1

将来の公共サービスへの支出が減少



借金を返済するために、将来の国民が受け取れる公共サービスが減少したり、負担が増加するおそれがあります。



問題点

2

財政の余力（ゆとり）が少なくなる



借金が膨らむと、自由に使えるお金が少なくなり、災害などでお金が必要となった場合に、すぐに対応できなくなってしまうおそれがあります。